

経済における新しい生き残りと勝者たち

黒田インターナショナル

黒田 毅

新しい経済システムはその勝者たちの狂乱とパーティが存在する。アリとキリギリスの皮肉である。

これら夢想もしない資本力と技術力は、新しい世界の創造を約束として有するのである。

そのエリートたちの優秀さは、落伍者が理解できないのである。

それらへの羨望は現実なのである。新しい世界の創造は、まさに夢の創造なのである。

これらは現実への参加を有するものと落伍するものの2分化を与える。中産階級は落伍するのである。

これらはそれにおいて未来へ進む。人々の選択は未だ知り得ないのである。

これら勝者たちと敗者たちが逆転することはあるのである。キューバ革命はそれを与えたからである。

シオンの議定書に基づく、経済システムからの転換は、新しい資本主義の創造を求めるのである。

これらは選択として、シェアエコノミーへの転換とベーシックインカムにおけるこれら未来という現実への参加の機会の創造を提案できる。

しかし未来という現実や先端技術とシステムは現実であり、市場への参加は必ずこれに準じなくてはいけない。

企業努力におけるこれら基準への到達は、企業の安定性を与えるのである。

市場における勝者は、必ず自己努力とともに自己を有すため、敗者の論理と勝者の論理は相違するのである。